

結城市社協だより

笑顔

～輝く結城と地域福祉の充実を進めます～



10
Oct.2024
10月15日号

令和6年度赤い羽根共同募金運動が 始まりました!!



10月1日より全国一斉に赤い羽根共同募金運動が始まり、PRとして10月1日（火）の夕方、街頭募金運動を市内スーパー4店舗で実施しました。

<協力店舗> フードスクエアカスミ結城店様・ヨークベニマル結城四ツ京店様・とりせん結城店様
カインズホームスーパーセンター結城店様 【順不同】

<街頭募金実績額> 4店舗合計 **38,324円**

結城市社協だより笑顔2024年7月15日号掲載記事の訂正について

- P6 社協会費特別会員名
- 誤 親和自動車販売(株) → 正 新和自動車販売(株)
 - 誤 医療法人達成堂 城西病院 → 正 医療法人達生堂城西病院
 - 誤 鈴木功績(株) → 正 鈴木紡績(株)
- P7 福祉体験・上山川小学校
- 誤 5年生を対象に～ → 正 4年生を対象に～

～結城市ボランティア連絡協議会活動～ 第30回 ふれあい福祉のつどい

令和6年9月7日(土)、結城市ボランティア連絡協議会の主催により「ふれあい福祉のつどい」が鹿窪体育館で開催されました。

このイベントは、誰もが自分らしく生きいきした生活を送れるよう、障害を持った方とボランティアを含む地域住民の交流を図ることを目的に開催しています。

令和元年の開催以降、新型コロナウイルス感染防止のため中止していましたが、5年ぶりの開催に多くの笑顔で溢れました。



～結城市ボランティア連絡協議会～

本会に登録しているボランティアサークルの活動内容をご紹介します。

結城災害救援ボランティア連絡会

- (1) 災害時の防災・減災について学ぶ
→ハザードマップの見方・避難所の運営等
- (2) 自助・自分の身は自分で守る
家族の身は自分が守る
→自主防災組織について
- (3) 災害ボランティアセンターについて学びます
→災害時に災害ボランティアとして活動します



発 足 1996年 平成8年 会 長 鈴木 勇
会 員 現在10名 (当時登録 60名)

被災ボランティア活動

年月	被災地	年	被災地	台風
1995・1/17	阪神淡路大震災	2015・9/	関東・東北豪雨災害 結城市・常総市	台風18号
2007・7/16	新潟中越地震	2019・9	千葉県鋸南町暴風害	台風15号
2011・3/11	東日本大震災	2019・10/12	大子町水害	
2012・5/6	つくば市竜巻災害	2023・9/17	茨城県高萩水害	台風13号

手話サークル たけのこ

平成4年2月17日に発足し、手話を習得しながら聴覚障害者の支援、手話普及活動、その他のボランティア活動を行っています。



会員数は健聴者、聴覚障害者の計27名です。結城市社会福祉協議会及びボランティア連絡協議会行事参加の他、市内小学校での手話体験学習、障害者福祉センターで毎月3回手話の勉強会、結城特別支援学校の行事参加等の活動をしています。

また、年に2回交流研修会を行い、聴覚障害者と交流親睦を深めています。

社会福祉協議会及び老人クラブ連合会に 寄付をいただきました

宮田利江様が令和6年7月1日に地方自治功労の功績をたたえられ、旭日単光章の受章により、本会並びに老人クラブ連合会に寄付をいただきました。

宮田利江氏は結城市老人クラブ連合会の下り松長寿会会長として、今年で22年と長きに亘り地域福祉に尽力されています。



～長寿を祝う～

100歳祝品贈呈

敬老の日記念品贈呈事業の一環で、100歳を迎えられた方にお祝い金を贈呈しました。

共同募金配分金事業この事業は赤い羽根共同募金の一部を活用しています。



この事業は赤い羽根共同募金の一部を活用しています。



▲ 黒田 和子様

サマースクール2024【聴覚障害者交流会・藍染体験】

8月7日(水)に(公財)結城市文化・スポーツ振興事業団との共催により聴覚障害者交流会を、8月23日(金)に結城市障害者福祉センターで藍染体験を開催しました。

また、これらの事業は、サマースクール2024との共同事業で開催しました。

聴覚障害者交流会では、ニュースポーツを通じて聴覚に障害のある方々と交流を図り、藍染体験では障害のある方々と一緒に交流を楽しみながらスカーフの染め物体験しました。

この事業は、市内の小・中・高校生が、福祉やボランティア活動への理解と関心を深め、他人を思いやる心を育むことを目的として実施しています。



▲聴覚障害者交流会



▲藍染体験



実習生の受け入れ

本会では、地域の「福祉人材育成」の役割を果たすために、実習生を受け入れています。今年度は社会福祉士国家試験受験資格取得のため、大学生2名が24日間の実習を行いました。



あらい みゆい
荒井 珠結さん

結城市社会福祉協議会で24日間、実習させていただきました。職員の方々から事業の説明を伺い、様々な事業に同行し、利用者様やボランティアの方々、地域の方々との交流することができました。また、障害者福祉センターでも実習をさせていただき、利用者様と一緒に作業に取り組み、楽しくコミュニケーションを取ることができました。実際の現場の様子や沢山の方々との交流を通して、実習でしか得ることのできない多くの学びがありました。

実習で学んだことを活かして、今後の学習に励んでいきたいと考えています。

おおしま なつほ
大嶋 夏歩さん

結城市社会福祉協議会で24日間、実習させていただきました。職員の方々から事業の説明を伺うだけでなく、実際に事業や訪問に同行、同席させていただきました。障害者福祉センターでも実習を行わせていただき、一緒に作業に取り組み、交流も深めることができました。実際の現場の様子を知ること、講義で学んだことへの理解が深まりました。今回の実習を通して学んだことを生かし、今後の勉学に励んでいきたいと思います。

第63回 茨城県老人クラブ大会 ザ・ヒロサワ・シティ会館 (茨城県民文化センター)

令和6年9月20日(金)に、第63回茨城県老人クラブ大会がザ・ヒロサワ・シティ会館(茨城県民文化センター)において開催されました。

結城市老人クラブ連合会から、長年の功績により沼田静子様(新宿新田クラブ)、島田順四郎(日の出会)、宮田俊夫様(下り松東部松寿会)の三人が表彰を受けられました。



『防災フェス』（4市町社協ブース出展）



令和6年9月15日（日）に小山市のハーヴェストプラザにて開催した、「防災フェス」において、小山市、野木町、古河市、結城市の「4市町社会福祉協議会」のブースを出展し、4市町社協の能登半島災害救援活動や災害ボランティア活動に関する啓発、夏のワークショップ企画として、うちわ作り体験を実施し、たくさんの方にご来場いただきました。



お知らせ

●高齢者向け法律相談（高齢者地域支援体制整備事業）

【問合せ】 結城市社会福祉協議会 ☎0296-33-0225

※全予約制 ※秘密は厳守します

相談員	開催日・場所等
弁護士	<ul style="list-style-type: none"> ○毎月第2・4金曜日 ○13時30分～15時30分 ○相談時間 1人30分 ○無料 ○場所 結城市健康増進センター内 本会相談室



※この法律相談は、高齢者(65歳以上)優先ですが、相談開催日の1週間前に空きがある場合は、65歳未満の市民のご相談も受け付けます。

※新型コロナウイルス感染予防・拡大防止の観点から中止となる場合があります。

「第29回 茨城県健康福祉祭 わくわく美術展」出展作品の募集

- ◇ 美術展目的 県内高齢者の芸術活動を発表する場をつくり、明るく活力ある地域づくりをめざす。
- ◇ 応募資格 昭和41年4月1日以前に生まれた方で、県内在住のアマチュアの方。
- ◇ 部門 日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真の6部門
- ◇ 申込期間 令和6年10月7日（月）～令和6年11月29日（金）
- ◇ 申込方法 出品申込票に必要事項を記入の上、社会福祉法人茨城県社会福祉協議会 茨城わくわくセンターへFAX、メール、郵送、または直接持参してください。なお、FAX及びメールでお申込みの場合は、送信後、必ずお電話ください。申込票は茨城県社会福祉協議会ホームページよりダウンロードできます。
- ◇ 搬入について 申込期間以降に送付する、搬入に必要な書類が届いたら、内容を確認の上、搬入期間内に出品作品と出品料を添え、下記の作品受付場所に持参してください。
 - ・出品料：2,000円（わくわくサポーター会員は無料）
 - ・作品受付場所：ザ・ヒロサワ・シティ会館 搬入口
 - ・搬入期間：令和7年1月10日（金）～11日（土）
- ◇ 問い合わせ先 社会福祉法人茨城県社会福祉協議会茨城わくわくセンター
〒310-8586 水戸市千波町1918セキショウ・ウェルビーイング福祉会館3階
※「セキショウ・ウェルビーイング福祉会館」は茨城県総合福祉会館の通称です。
TEL：029-243-8989 FAX：029-244-4652
（電話受付時間 月～金曜日 9：00～17：00（土日祝を除く））
Mail：wakuwaku2@ibaraki-welfare.or.jp
茨城県社会福祉協議会ホームページ <http://www.ibaraki-welfare.or.jp/>

広報発行・連絡・問合せ先(全頁共通)

社会福祉法人 結城市社会福祉協議会

茨城県結城市大字結城1194番地(結城市健康増進センター内) ☎0296-33-0225 Mail yuki-kb@siren.ocn.ne.jp

この広報誌は、結城市民の皆様からお寄せいただきました社協会費や寄付金、募金の一部を活用して発行しています。